※令和５年度以降入学生用

学校番号	102

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語理解 A	2	2	・EARTHRISE 英語総合演習 ・EARTHRISE 総合英語 ・Bright Stage 英文法・語法問題 ・Jet Reading 英語速読テキスト Level 2

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語理解 A では、英語を使って、自分の意見を書き、それを伝える力をつける授業です。各レッスンのモデルを題材に、英語の様々な表現を学び、聞き手や目的に応じて簡潔に話す力を養います。また、学んだことや経験に基づき、情報や考えをまとめ、発表する力をつけることを目標とします。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・事物に関する紹介や報告，対話や討論などを聞いて，情報や考えなどの概要をとらえることができる． ・事物に関する紹介や報告，対話や討論などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる． ・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞くことができる． ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞くことができる．	・説明，評論，物語，随筆などを速読して，概要をとらえることができる． ・説明，評論，物語，随筆などを精読して，要点や詳細をとらえることができる． ・説明，評論，物語，随筆などを，聞き手に伝わるように音読したり暗唱したりすることができる． ・文章の構成を理解しながら読むことができる． ・図表との関連を理解しながら読むことができる． ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら読むことができる．	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合うなどして結論をまとめることができる． ・与えられた条件に合わせて，即興で話すことができる． ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる．	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，発表することができる． ・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すことができる． ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる．	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，ある程度まとまりのある文章を書くことができる． ・論点や根拠などを明確にしながら書くことができる． ・説明や描写の表現を工夫して，相手に効果的に伝わるように書くことができる．

※令和５年度以降入学生用

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の４技能について、実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて活用できる知識・技能を身に着けている。 外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解している。	コミュニケーションを行う場所・目的・状況などに応じて日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり、自分の意見・考えをまとめ、適切に伝えあったりしている。	聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら主体的に自分の意見や考えなどを話したり書いたりしてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４ 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	■ Lesson1 2 3 4 5 6 7 8	聞くこと	a: さまざまな主語・動詞の形、名詞・形容詞・副詞のはたらきをする表現を理解した上で、英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 b: 身近な話題（文化・買い物・国際交流・近況報告・映画）について必要な情報を聞き取っている。 c: 身近な話題（文化・買い物・国際交流・近況報告・映画）について必要な情報を聞き取ろうとしている。	インタビューテスト
		読むこと	a: さまざまな主語・動詞の形、名詞・形容詞・副詞のはたらきをする表現を理解した上で、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 身近な話題（文化・買い物・国際交流・近況報告・映画）について書かれた文章を読み、要点を捉えている。 c: 身近な話題（文化・買い物・国際交流・近況報告・映画）について書かれた文章を読み、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: さまざまな主語・動詞の形、名詞・形容詞・副詞のはたらきをする表現の正しい表現を使って話すことができる。 b: さまざまな主語・動詞の形、名詞・形容詞・副詞のはたらきをする表現を使って、自分の意見を述べることができる。 c: 異文化に関することや身近な生活について自分の意見を伝えようとしている。	インタビュー テスト プレゼンテーション
		書くこと	a: 自分の意見・考えを伝えたり、異文化を紹介したりするために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分の意見・考えを伝えたり、異文化を紹介したりするために簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分の意見・考えを伝えたり、異文化を紹介したりするために簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 ライティング課題
	１学期期末考査			
2	▪ Lesson 9 10 11 12 13 14	聞くこと	a: 感情を表す表現や「助言・忠告、勧誘・提案、賛成・反対、意見を述べる」表現を理解している。 b: 社会的な話題（社会・生活、食習慣、旅行、暮らす場所、選挙）についての説明を理解している。 c: 社会的な話題（社会・生活、食習慣、旅行、暮らす場所、選挙）についての説明を、理解しようとしている。	インタビューテスト
		読むこと	a: 感情を表す表現や「助言・忠告、勧誘・提案、賛成・反対、意見を述べる」表現を理解した上で、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 会話文や社会的な問題について書かれた文章を読み、要点を捉えている。	定期考査 （リーディング）

※令和５年度以降入学生用

			c: 会話文や社会的な問題について書かれた文章を読み、要点を捉えようとしている。	
		話すこと （やり取り）	a: 感情を表す表現や「助言・忠告、勧誘・提案、賛成・反対、意見を述べる」正しい表現を使ってペアやグループで討論することができる。 b: 感情を表す表現や「助言・忠告、勧誘・提案、賛成・反対、意見を述べる」表現を使って、自分の意見を述べることができる。 c: 社会的な話題（社会・生活、食習慣、旅行、暮らす場所、選挙）に関して、自分の意見を伝えようとしている。	ディスカッション インタビューテスト
		書くこと	a: 感情を表す表現や「助言・忠告、勧誘・提案、賛成・反対、意見を述べる」表現の形式や意味、使い方を理解している。 b: 食品ロス問題や自分の住みたい場所について、理由を述べながら自分の意見を書くことができる。 c: 食品ロス問題や自分の住みたい場所について、理由を述べながら自分の意見を書こうとしている。	定期考査 ライティング課題
	2学期期末考査			
3	Lesson15 16 17	聞くこと	a: パラグラフの構成、「例示・列挙、比較・対照、原因・結果、時間的順序・手順」のパラグラフ展開を理解している。 b: 外国語学習、発明・発見、スマホの使い方、宿泊先の条件、勉強の仕方に関するまとまりのある会話文の説明を聞き、要点を理解している。 c: 外国語学習、発明・発見、スマホの使い方、宿泊先の条件、勉強の仕方に関するまとまりのある説明文の説明を聞き、要点を理解しようとしている。	インタビューテスト
		読むこと	a: パラグラフの構成、「例示・列挙、比較・対照、原因・結果、時間的順序・手順」のパラグラフ展開を理解した上で、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 外国語学習、発明・発見、スマホの使い方、宿泊先の条件、勉強の仕方について書かれた文章を読み、要点を捉えている。 c: 仮定法を用いて述べられる願望、科学技術の発展や健康、ビジネスについて書かれた文章を読み、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: パラグラフの構成、「例示・列挙、比較・対照、原因・結果、時間的順序・手順」のパラグラフ展開の正しい表現を使って話すことができる。 b: パラグラフの構成、「例示・列挙、比較・対照、原因・結果、時間的順序・手順」のパラグラフ展開の表現を使って、自分の意見を述べることができる。 c: 外国語学習、発明・発見、スマホの使い方、宿泊先の条件、勉強の仕方について、自分の意見を伝えようとしている。	インタビュー テスト プレゼンテーション
		書くこと	a: パラグラフの構成、「例示・列挙、比較・対照、原因・結果、時間的順序・手順」のパラグラフ展開の形式や意味、使い方を理解している。 b: 外国語学習、発明・発見、スマホの使い方、宿泊先の条件、勉強の仕方について、理由を述べながら自分の意見を書くことができる。 c: 外国語学習、発明・発見、スマホの使い方、宿泊先の条件、勉強の仕方について、理由を述べながら自分の意見を書こうとしている。	定期考査 ライティング課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度